

平成29年度当初予算案における財政状況 (平成27年度までは決算、平成28年度は2月補正後予算、平成29年度は当初予算)

(単位:百万円)

区 分	平成9年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
公 債 費	36,344	70,422	64,786	62,159	59,519	57,990	56,258	70,682	57,011	58,426	58,898	61,228	61,845	63,063	67,069	
県債 残高	臨時財政対策債		99,211	120,824	139,376	154,230	170,959	208,033	241,844	264,079	281,990	296,447	304,696	308,293	301,793	
	その他の県債	413,555	505,047	487,309	471,087	460,084	447,981	437,660	412,567	397,516	382,606	368,291	355,368	343,458	① 347,078	③ 334,675
	合 計	413,555	[606,150] 604,258	[611,758] 608,133	[615,845] 610,463	[621,209] 614,314	[626,739] 618,940	[653,997] 645,693	[673,358] 654,411	[676,504] 661,595	[677,193] 664,596	[675,915] 664,738	[669,141] 660,064	[658,525] 651,751	[657,248] 652,720	[639,883] 636,468
基 金 残 高	財政調整基金	3,907	3,916	3,918	3,925	3,942	3,956	3,965	3,972	3,979	3,987	3,994	3,997	4,001	4,002	4,002
	県立公共施設等 建設基金	18,273	7,903	7,703	7,503	7,403	7,103	7,105	7,105	7,105	7,105	7,107	7,110	7,111	7,111	7,111
	減債基金	68,939	(37,744) 35,852	(38,330) 34,705	(29,561) 24,179	(27,188) 20,293	(25,580) 17,781	(28,228) 19,924	(45,210) 26,263	(41,271) 26,362	(39,080) 26,483	(37,771) 26,594	(35,758) 26,681	(30,246) 23,472	(24,195) 19,667	(13,182) 9,767
	大規模事業基金	5,830	3,830	3,830	3,830	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630	3,630
	長寿社会対策 推進基金	9,500	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	2,500
	合 計	106,449	(57,293) 55,401	(57,681) 54,056	(48,719) 43,337	(46,063) 39,168	(44,169) 36,370	(46,828) 38,524	(63,817) 44,870	(59,885) 44,976	(57,702) 45,105	(56,402) 45,225	(54,395) 45,318	(48,888) 42,114	② (42,838) 38,310	④ (30,425) 27,010

(注1) 公債費は、各年度の決算額。平成28年度については、2月補正後予算額。平成29年度については、当初予算額。

(注2) 県債残高は、各年度末の残高額。平成28年度については、2月補正後予算額。平成29年度については、当初予算額。

(注3) 県債残高の上段〔 〕書数値は、満期一括償還方式の県債の満期一括償還に備えるための積立金を県債償還として扱わないものとした場合の残高額。

(注4) 基金残高は、各年度の残高額。平成28年度については、2月補正後予算額。平成29年度については、当初予算額として、基金運用利子の積立額を含めない。

(注5) 基金残高の上段〔 〕書数値は、満期一括償還方式の県債の満期一括償還に備えるための積立金を含めた場合の残高額。

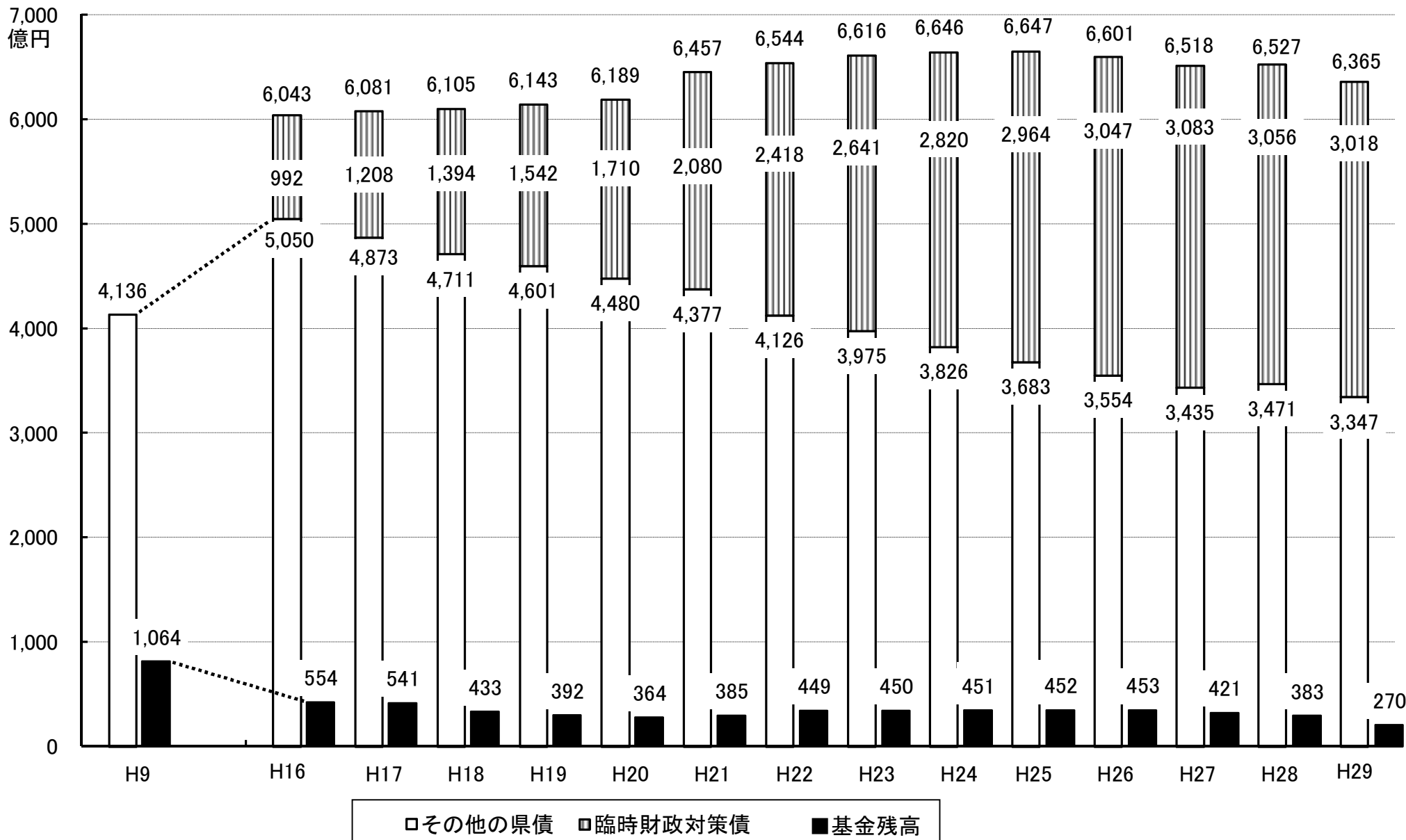
≪財政運営の誘導目標≫

○基金残高300億円以上 **383億円** **270億円**

○実質的な借入金残高3,000億円以下 **3,088億円** **3,077億円**

(①-②) (③-④)

県債・基金残高の推移



平成27年度までは決算、平成28年度は2月補正後予算、平成29年度は当初予算
 (端数処理の関係で、その他の県債と臨時財政対策債の額と合計額が一致しないことがある。)